

CFS-IS / CP 611A

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

作成日: 2024年09月10日

改訂日: 2024年09月10日

前回の改訂日: 2022年08月16日

バージョン:11.2

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	CFS-IS / CP 611A
製品タイプ	密封材
製品コード	BU Fire Protection
製品グループ	取引製品



推奨用途及び使用上の制限

推奨用途及び使用上の制限

専門技術者の使用のみ

会社情報

仕入先

日本ヒルティ株式会社

〒224-8550

日本 〒 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎南 2-6-20

T +81 45 943 6211 - F +81 45 943 6418

hiltijapan@hilti.com

安全データシート発行部門

Hilti AG

9494

Liechtenstein Schaan Feldkircherstraße 100

T +423 234 2111

product.compliance-power.tools@hilti.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号

Emergency CONTACT (24-Hour-Number):

GBK GmbH Global Regulatory Compliance

+49 (0)6132-84463

国	組織/会社	住所	緊急連絡電話番号	コメント
日本	Japan Poison Information Center Universiti Sains Malaysia	562-0036 Minoh City, Osaka	+81-72-727-2499	

CFS-IS / CP 611A

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康有害性	皮膚感作性	区分 1
	生殖毒性	区分 2
環境有害性	水生環境有害性 短期 (急性)	区分 2
	水生環境有害性 長期 (慢性)	区分 3

ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP)

警告

危険有害性 (GHS JP)

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ (H317)

生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い (胎児への悪影響のおそれの疑い) (H361)

水生生物に毒性 (H401)

長期継続的影響によって水生生物に有害 (H412)

注意書き (GHS JP)

安全対策

保護眼鏡, 保護服, 適切な保護手袋 を着用すること。 (P280)

応急措置

皮膚刺激又は発しん (疹) が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。

(P333+P313)

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当てを受けること。 (P308+P313)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

名前	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
hexaboron dizinc undecaoxide, heptahydrate	5 - 10	B6Zn2O11.7H2 O	-	-	138265-88-0

CFS-IS / CP 611A

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

名前	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
polypropylene glycol alkyl phenyl ether	2.5 - 5	-	-	-	9064-13-5
ブラックカーボン	0.1 - 1	Fórmula química no especificada	-	-	1333-86-4

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般

被災者に意識がない場合は、口から何も与えないで下さい。

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当てを受けること。

吸入した場合

新鮮な空気を吸入させて。

被災者を休息させて下さい。

皮膚に付着した場合

汚染された衣服は脱衣し、ばく露した皮膚は、まずマイルドソープと水で洗い、その後ぬるま湯ですすぐ。

多量の水で洗うこと。

皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：

医師の診断／手当てを受けること。

特別な処置が必要である(このラベルの 補足的な応急措置の説明 を見よ)。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

眼に入った場合

直ちに大量の水で洗浄する。

痛みや発赤が続く場合は医師の診察を受けて下さい。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

無理に吐かせないこと。

直ちに医師の診察を受ける。

応急措置をする者の保護

飲食前、喫煙前、または作業終了後は、手および汚染箇所を低刺激性石鹸と水で洗浄する。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 吸入した場合

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

症状/損傷 皮膚に付着した場合

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

CFS-IS / CP 611A

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

医師に対する特別注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	泡消火剤, 乾燥粉末消火剤, 二酸化炭素, 水噴霧, 砂
使ってはならない消火剤	強い水流は使用しないで下さい。
火災時の危険有害性分解生成物	二酸化炭素, 一酸化炭素
消火方法	水噴霧や霧水で熱にさらされた容器を冷却して下さい。 化学物質の消火活動は慎重に行ってください。 消火に使用した水が下水道や公共用水域に流出しないようにする。
消火時の保護具	呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らないで下さい。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

非緊急対応者

応急処置 不要な人員を退避させて下さい。

緊急対応者

保護具 清掃人員に適切な保護具を支給して下さい。

応急処置 漏出した場所を換気する。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 環境への放出を避けること。
下水道や公共用水域への侵入を防いで下さい。
液体が下水道や公共用水域に流入した場合、行政に通知して下さい。

CFS-IS / CP 611A

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法

本物質およびその容器は各自治体の規定に準拠して安全に廃棄する。

製品は機械的に回収する。

地面にて適切なコンテナにさらってもしくは、すくって入れる。

他の物質から離して保管すること。

地面にて適切なコンテナにさらってもしくは、すくって入れる。

粉じんの生成を最小限に減らす。

他の物質から離して保管すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

データなし

安全取扱注意事項

飲食前、喫煙前、または作業終了後は、手および汚染箇所を低刺激性石鹼と水で洗浄する。

作業エリアでは十分な換気を行い蒸気の発生を予防して下さい。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレー の吸入を避けること。

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

接触回避

データなし

衛生対策

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

保管

安全な保管条件

必ず元の容器に保管し、換気の良い冷暗所に保管し、下記の物質を遠ざける：

使用しない場合は、容器は密閉しておく。

安全な容器包装材料

データなし

混触禁止製品

強塩基、強酸。

混触禁止物質

発火源、直射日光。

保管温度

5 - 25 °C

CFS-IS / CP 611A

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

8. ばく露防止及び保護措置

ブラックカーボン (1333-86-4)	
日本 - ばく露限界値 (日本産業衛生学会)	
現地名	第 2 種粉塵 (結晶質シリカ含有率 3% 未満の鉱物性粉塵, カーボンブラック) # Dusts Class 2 (Dusts containing less than 3% crystalline silica, Lampblack)
許容濃度	1 mg/m ³ 吸入性粉塵
規則参照	JCDB の調査による

保護具

- 個人用保護具 防護服, 保護メガネ, 手袋, 不必要なばく露を避ける。
- 呼吸用保護具 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。
- 手の保護具 保護用手袋, ISO 374-1, 適切な保護手袋 を着用すること。

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	浸透	規格
使い捨て式手袋	ニトリルゴム (NBR)	1 (> 10 分)	>0.4		EN ISO 374

眼の保護具 化学用ゴーグルまたは保護メガネ

タイプ	適用分野	特徴	規格
保護メガネ			EN 166 EN 170

皮膚及び身体の保護具 適切な保護服を着用して下さい。

個人用保護具シンボル



その他の情報 使用中は飲食かつ喫煙を避けて下さい。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 固体
- 外観 ペースト状の
- 分子量 未確定
- 色 濃灰色

CFS-IS / CP 611A

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

臭い	特異臭
臭気閾値	未確定
pH	8.5
融点	非該当
凝固点	データなし
沸点	データなし
引火点	非該当
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
可燃性	不燃性
蒸気圧	データなし
相対密度	データなし
密度	1.4 g/cm ³
相対ガス密度	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	データなし
爆発限界 (vol %)	データなし
動粘性率	データなし
粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	決定していない。
危険有害反応可能性	決定していない。
避けるべき条件	直射日光、極度に高温または低温。
混触危険物質	強酸、強塩基。
危険有害な分解生成物	煙霧、一酸化炭素、二酸化炭素。

11. 有害性情報

潜在的な健康有害性及び症状	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない
急性毒性 (経口)	データなし
急性毒性 (経皮)	データなし

CFS-IS / CP 611A

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

hexaboron dizinc undecaoxide, heptahydrate (138265-88-0)	
LD50 経口 ラット	> 5000 mg/kg BW (FIFRA (40 CFR), Rat, Male / female, Experimental value of similar product, Oral, 14 day(s))
LD50 経皮 ウサギ	> 5000 mg/kg BW (Equivalent or similar to OECD 402, 24 h, Rabbit, Male / female, Experimental value of similar product, Dermal, 14 day(s))
LC50 吸入 - ラット	> 4.95 mg/l air (OECD 403: Acute Inhalation Toxicity, 4 h, Rat, Male / female, Read-across, Inhalation (dust), 14 day(s))

polypropylene glycol alkyl phenyl ether (9064-13-5)	
LD50 経口 ラット	> 5000 mg/kg

ブラックカーボン (1333-86-4)	
LD50 経口	> 8000 mg/kg

皮膚腐食性/刺激性 データなし

CFS-IS / CP 611A	
pH	8.5

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 データなし

CFS-IS / CP 611A	
pH	8.5

呼吸器感作性 データなし

皮膚感作性 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

生殖細胞変異原性 データなし

発がん性 データなし

ブラックカーボン (1333-86-4)	
IARC グループ	ヒトに対して発がん性が疑われる

生殖毒性 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い (胎児への悪影響のおそれの疑い)

特定標的臓器毒性(単回ばく露) データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露) データなし

誤えん有害性 データなし

CFS-IS / CP 611A

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 水 長期継続的影響によって水生生物に有害.

水生環境有害性 短期 (急性) 水生生物に毒性

水生環境有害性 長期 (慢性) 長期継続的影響によって水生生物に有害

hexaboron dizinc undecaoxide, heptahydrate (138265-88-0)	
LC50 - 魚 [1]	169 µg/l (ASTM E729-88, 96 h, Oncorhynchus mykiss, Static system, Fresh water, Read-across)
EC50 - 甲殻類 [1]	155 – 413 µg/l (US EPA, 48 h, Ceriodaphnia dubia, Static system, Fresh water, Read-across)
BCF - 魚 [1]	116 – 60960 (21 day(s), Semi-static system, Marine water, Read-across, Fresh weight)

polypropylene glycol alkyl phenyl ether (9064-13-5)	
LC50 - 魚 [1]	> 10 - < 100 mg/l Leuciscus idus
EC50 - 甲殻類 [1]	> 100 mg/l Daphnia magna (OECD-Richtlinie 202, Teil 1, statisch)
EC50 72h - 藻類 [1]	> 100 mg/l

残留性・分解性

CFS-IS / CP 611A	
残留性・分解性	環境中で長期にわたり悪影響を及ぼすことがある.

hexaboron dizinc undecaoxide, heptahydrate (138265-88-0)	
残留性・分解性	Biodegradability: not applicable.
急速分解性でない	
化学的酸素要求量(COD)	Not applicable
ThOD	Not applicable
BOD (ThOD の割合)	Not applicable

CFS-IS / CP 611A

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

ブラックカーボン (1333-86-4)	
急速分解性でない	

生体蓄積性

CFS-IS / CP 611A	
生体蓄積性	決定していない。
hexaboron dizinc undecaoxide, heptahydrate (138265-88-0)	
生体蓄積性	High potential for bioaccumulation (BCF > 5000).
BCF - 魚 [1]	116 – 60960 (21 day(s), Semi-static system, Marine water, Read-across, Fresh weight)

土壌中の移動性

CFS-IS / CP 611A	
土壌中の移動性	データなし
hexaboron dizinc undecaoxide, heptahydrate (138265-88-0)	
表面張力	Data waiving
生態系 - 土壌	Adsorbs into the soil.

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性	データなし
-----------	-------

その他の有害な影響

その他の情報	環境への放出を避けること。
--------	---------------

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分	国、地域の規制に準拠して廃棄すること。
廃棄方法	内容物/容器を 国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って 廃棄すること。
環境影響情報	国、地域の規制に準拠して廃棄すること。
	環境への放出を避けること。

CFS-IS / CP 611A

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

14. 輸送上の注意

ADR / IMDG / IATA / RID / に準ずる

ADR	IMDG	IATA	RID
14.1. 国連番号または ID 番号			
非該当	非該当	非該当	非該当
14.2. 国連正式品名			
非該当	非該当	非該当	非該当
14.3. 輸送危険物分類			
非該当	非該当	非該当	非該当
14.4. 容器等級			
非該当	非該当	非該当	非該当
14.5. 環境有害性			
環境有害性: いいえ	環境有害性: いいえ 海洋汚染物質: いいえ	環境有害性: いいえ	環境有害性: いいえ
補足情報なし			

14.6. 使用者向け特別な安全対策

道路輸送

データなし

海上輸送

データなし

航空輸送

データなし

鉄道輸送

データなし

CFS-IS / CP 611A

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

14.7. IMO 規定に基づくバルク輸送

非該当

14.8 国内規制

その他の情報

補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

データなし

16. その他の情報

参考文献

指令 67/548/EEC 及び 1999/45/CE の廃止・改定、規制 (EC) No1907/2006 の改定に係る 2008 年 12 月 16 日付け物質及び混合物の分類、ラベル、包装に関する欧州議会及び理事会規制 (EC) No 1272/2008.

その他の情報

なし.

本書は、あくまで本製品の健康、安全性、環境への配慮等に関わる情報のみを、現在の知見に基づき記載するものであり、製品に関する何らかの特性を保証するものではない。